

事業評価票（執行体制の見直しを伴う事業）

1	府中療育センター（新施設）の運営（中央滅菌材料室の業務委託化）	所管部署 福祉保健局障害者施策推進部	元年度予算額	1,116 千円	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・府中療育センターの中央滅菌材料室では、院内各部署で使用された器具について、洗浄・点検・滅菌及び材料管理等の業務を行っている。 				
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・医療器具の滅菌について、院内に設備がないEOG（エチレンオキシドガス）滅菌は外部委託を行い、AC（高圧蒸気）滅菌は看護師が行っているが、滅菌業務は看護師の専門領域ではないため、業務の最適化が必要である。 ・材料管理業務について、有資格者でなければ対応できない業務はないが、看護師が行っており、配置コストの最適化が必要である。 				
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・医療器具の滅菌について、AC（高圧蒸気）滅菌においても新たに専門業者への外部委託を導入することにより、業務の効率化及び質の向上を図る。 ・材料管理業務について、新たに管理業務に精通した業者への外部委託を導入することにより、品目数の整理、発注及び在庫のより一層の適正な数量管理を図る。 ・上記外部委託化の導入に伴い、看護師に係る職員定数を見直し、効率的な業務執行体制を構築する。 	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
2年度見積額		12,457 千円			
（定数見直し効果）		(△13,215) 千円			
人事部評価	<ul style="list-style-type: none"> ・中央滅菌材料室における医療器具の滅菌及び材料管理業務について、委託化により業務の効率化及び質の向上、数量管理の一層の適正化とともに既存の執行体制の見直しが図られ、妥当な取組である。 				
		執行体制の見直し			
		職員定数	新たな体制		
		△2人	委託化		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> ・器具の滅菌及び材料管理等の業務を専門業者へ委託することは、業務の効率化及び質の向上に資するものであるとともに、委託化による人件費の削減効果も認められ、妥当な取組であることから、見積額のとおり計上する。 				
		拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他
2年度予算額		12,457 千円			
（定数見直し効果）		(△13,215) 千円			